

防災を考える日

～ テーマ「雷から身を守ろう」～

内容

- 1 今月のテーマ
- 2 雷とは
- 3 雷が近づくサイン
- 4 雷から身を守る
- 5 雷に関する情報入手

天気予報で「大気の状態が不安定」とか「雷を伴う」というキーワードがでてきたら、雷が発生する可能性があるため、天気の変化に注意しましょう。



気仙沼市総務部危機管理課

988-8501

宮城県気仙沼市八日町1-1-1

電話番号:

0226-22-3402

FAX 番号:

0226-22-1467

電子メール:

kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

今月のテーマ

「防災を考える日」の今月のテーマは、「雷から身を守ろう」です。

雷は、場所を選ばずに落ちます。特にグラウンドなどの開けた場所や山頂などの高い所では落雷しやすくなるので、雷鳴が聞こえるなど雷雲が近づく兆しを感じたら、速やかに安全な場所に避難するなど雷から身を守るために必要なことについて、皆さんで話し合ってみましょう。

雷とは

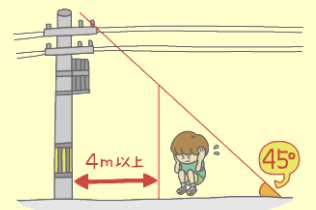
- ・積乱雲という発達した雲で発生し、強い光や音とともに電気が空気中を流れる現象です。
- ・海面、平野、山岳などところを選ばずに落ちます。
- ・電気の流れやすいところを選んで流れようとします。

雷が近づくサイン

- ・低く黒い雲が接近する。
- ・雷鳴や雷光が見える。
- ・急に冷たい風が吹く。 など

雷から身を守る

- ・木の下での雨宿りは、落雷の可能性があるので絶対にやめましょう。
- ・建物の中が一番安全です。建物の中では、電気器具や天井、壁から1メートル以上離れた場所に避難しましょう。
- ・近くに建物がない場合は、電柱や鉄塔などの先を45度以上の角度で見上げる範囲で、4メートル以上離れた場所に移動し、出来るだけ姿勢を低くして、持ち物を体より高く持ち上げたりしないようにしましょう。
- ・車の中では、ドアや窓には触らないようにしましょう。



雷に関する情報入手

- ・屋外活動などの前には、雷注意報などの気象情報が発表されていないかチェックしましょう。
- ・テレビやラジオのほか気象庁の「雷ナウキャスト」などで、最新の状況を確認しましょう。

～気象庁 雷ナウキャスト～

(PC) <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

(携帯) <http://www.jma.go.jp/jp/bosajoho/m/radnowc/>